

運輸部



高齢者疑似体験



車いす体験



アイマスク体験



座学の様子

沖縄総合事務局では、身体障がい者、視覚障がい者、高齢者の疑似体験や介助体験等を通じてバリアフリーについての理解を深めてもらうとともに、ボランティアに関する意識を醸成し、誰もが身体障がい者、高齢者等に対し「お手伝いしましょう」とごく自然に声をかけてサポートできる「心のバリアフリー」を目指し、平成13年度以降バリアフリー教室を開催しています。

今年度は、伊江村社会福祉協議会、伊江島観光協会、伊江村公営企業課の協力の下、平成24年3月に就航した新造船「いえしま」のバリアフリーに対応した船内を利用して、NPO法人バリアフリーネットワーク会議を講師に招き、11月2日に開催しました。

当日は、観光協会会員や社会福祉協議会職員など多数の方々が参加され、疑似体験や介助体験等を熱心に行っていた。色々な気づきの声が上がっていました。

「心のバリアフリー」を積極的に推進していきたいと思えます。

Point

「心のバリアフリー」とは
誰もが一緒に気持ちよく暮らしていけるように、一人一人が、お年寄りや障がいのある人などの気持ちになって考え、協力していくことです。

伊江島でのバリアフリー教室の開催